

2011.6.17 発行

# 西淀川ぜん息ニュース

## No.5

### 排気ガス、吸うほどぜん息に！環境省疫学調査

車の排気ガスとぜんそくの発症の関連について、環境省が大都市の幹線道路の周りに住む小学生を対象に行った初めての調査で、高い濃度の自動車排気ガスにさらされるとぜん息を発症させることが分かりました。

この調査は、関東や関西、それに中京地域にある大都市の、幹線道路10路線が通る地域に住む小学生1万人余りを対象に環境省が初めて行いました。

調査では、おとしまでの5年間に、車の排気ガスに含まれる窒素酸化物や元素状の炭素を小学生一人一人がどれほど吸い込んだかを推計するとともに、ぜんそくの症状を尋ねるアンケートを毎年行って関連性を調べました。その結果、全体のおよそ3%に当たる309人が新たにぜんそくを発症し、呼吸器系の病歴などを考慮して検討したところ、排気ガスを吸う量が増えるほどぜんそくになる可能性が高まることが明らかになりました。環境省はこれまで、排気ガスとぜんそくの因果関係について「科学的知見が十分ではなく、認められない」としていました。環境省では、排気ガスが健康に及ぼす影響について、さらに調査を

続けたいとしています。

一方、調査結果を受けて会見した全国公害患者の会連合会の大場泉太郎事務局長は「排気ガスとぜんそくの因果関係がはっきりしたと思っている。国は患者に対する医療費の補助や生活保障を行うべきだ」と訴えました。



43号線も調査対象になったんだよ！！



### あなたの肺年齢は何歳？

あおぞら薬局・そよかぜ薬局・すずらん薬局で調べることができます

2011年5月20日のぜん息患者こんだん会（よどの里）で肺年齢測定を行いました。

肺年齢を調べるにはハイチェッカーを使います。

6秒間息を吐き続けるのですが、これが結構しんどい！

患者さんの数値は軒並み90歳以上。

（参加者に90歳の人はいません…）

実年齢より30歳以上の数字が出ていました。

「階段を登るのがしんどい」という思い、ほんまにわかったように思いました。

吸えないし、はけないのですから。

この肺年齢測定、西淀川区内のあおぞら薬局、そよかぜ薬局、すずらん薬局で

「肺年齢測定をやりたい！」と意思表示すると無料で検査ができるそうです。

（薬局が忙しい時は避けてくださいね）

たばこを吸っていて心配な方々、どうぞ試してみてくださいね。



### 二つの署名を集めています！協力してください！

「大気汚染公害被害者に対する新たな救済制度を求める請願」（衆議院・参議院あて）

「ぜん息患者など大気汚染健康被害者に対し大阪府全域、全年齢を対象にした救済制度の創設を求める請願」（大阪府議会あて）

#### 第7回ぜん息患者こんだん会

7月15日（金）14:30～16:00（よどの里）♪呼吸リハビリテーション

7月19日（火）14:00～15:30（千北診療所）♪肺年齢測定

「ぜん息患者の救済を求める西淀川の会」（準備会）

ぜん息を抱えながら苦しむ患者さん同士、日頃の病気の悩みを交流したり、勉強会などを開催しています。病気と向き合うい、お互いが支えあって行くためにつくられた会です。

ぜひご参加ください。

ぜん息被害者の救済を求める西淀川の会（準備会）

TEL. 06-6475-8885 あおぞら財団：林/TEL. 06-6472-1141 西淀病院：真崎/TEL. 06-6475-0790 西淀川公害患者と家族の会：永野